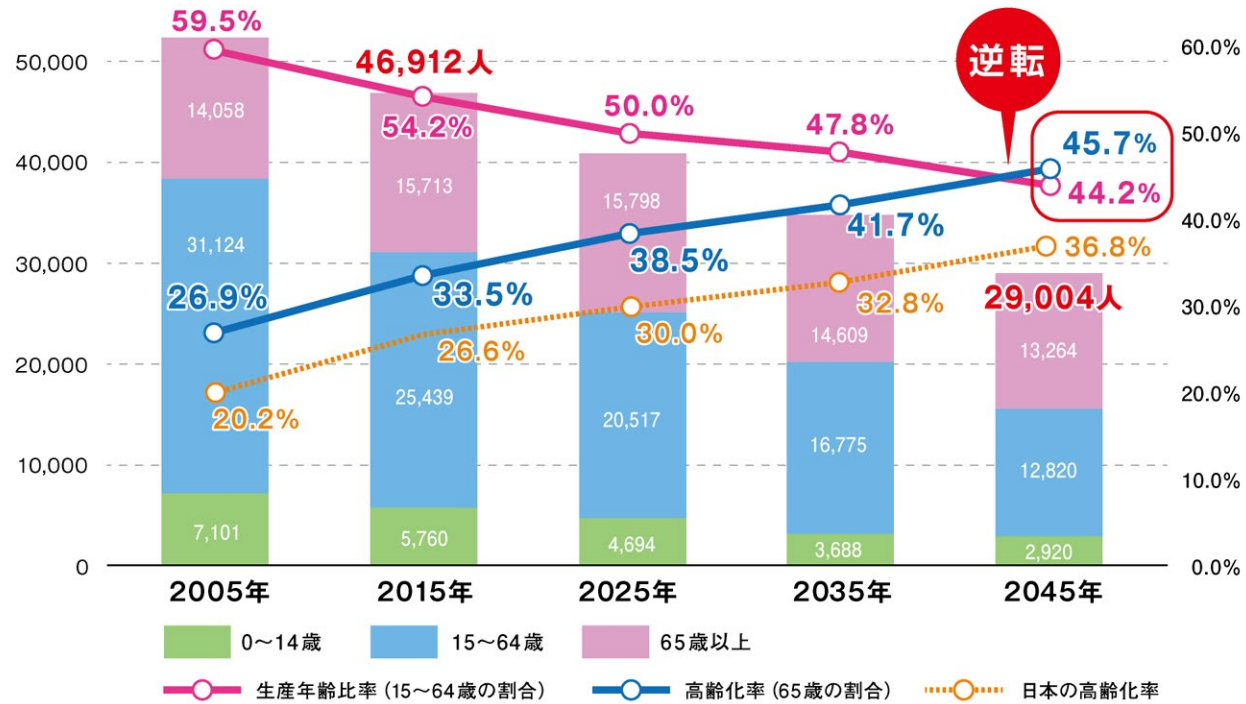


要チェック!!
グラフでわかる!

南あわじ市の現状と将来予測

南あわじ市の人口推計

市の将来推計人口と高齢化率（日本全体含む）、生産年齢人口比率



出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」から作図

厚生労働省によると、2021年の日本人の平均寿命は男性81.47歳、女性87.57歳となっています。ある研究では、2007年に日本で生まれた子どもの50%が107歳より長く生きると推計されています。

人生100年時代が進む中、日本が、長生きの国として世界を先導できることは、喜ばしいことです。では、何故超高齢社会が問題とされるのでしょうか。それは、次の2点からです。

1点目。人口の高齢化は少子化・人口減少を伴うことが通常です。生産年齢人口が減少し、経済的な担い手、地域社会の担い手不足となって、社会全体の生産力が低下することが想定されます。

2点目。人は高齢化するに従い、心身の機能が低下します。高齢人口の増加により、医療費や家族の介護・看護時間の増大を通じて、生産年齢人口への負担が増し、さらに社会の生産力の低下につながるものが想定されます。団塊の世代が後期高齢者（75歳）の年齢に達し、社会保障費が急増すると懸念されている「2025年問題」はその事例です。

この想定は、2つの条件を変えることで、覆すことが可能だと考えます。

一つは、高齢化しても健康であり続け、自立した生活を送ることができること。もう一つは、その健康な高齢者が、積極的に産業、あるいは、社会活動に携わることにより、経済社会を支える側として貢献しつづけることです。

南あわじ市の65歳以上の就業率は4割を超え、超高齢社会を克服する先導的な地域となるのが十分可能です。本市では、高齢者等元気活躍推進事業を柱にこの課題に取り組みます。

【お問合せ先】

南あわじ市 総務企画部 市民協働課 生涯活躍推進室

電話 (0799) 43-5244 (受付時間 平日8:30~17:15)

メール kyoudou@city.minamiawaji.hyogo.jp

1分でわかる
PR動画



「いやっ、今も若いわ」
色々な挑戦をしないと後悔する。



「もう私は若くない」
と思ったときはまだ若かった。



南あわじ市高齢者等元気活躍推進事業 人生100年いつまでも貢献できる働ける改革



人生100年時代の
到来



高齢者の
健康寿命伸長



地域の担い手
づくり

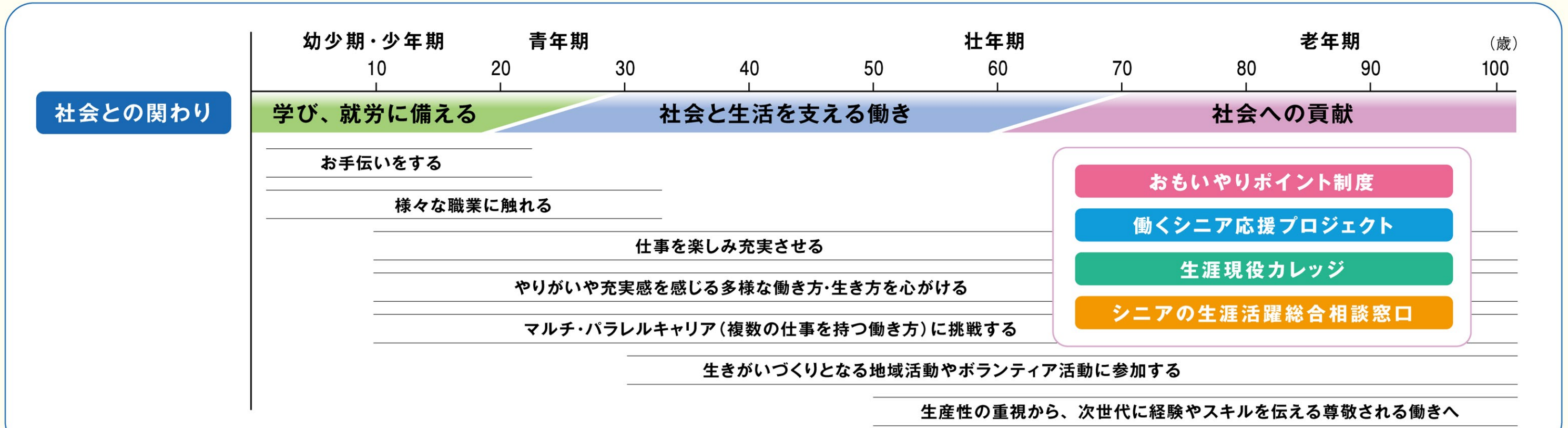
人生100年時代、長くなった人生に合わせて、人の生き方、社会経済システム、自治体施策などの見直しに必要な時期が来ています。

南あわじ市では、市民の皆様方の役割、生き方、暮らし方に着目し、人生の各ステージでの社会との関わり方をまとめました。これらを市民や事業所の皆様方が参考とされ、豊かな人生設計や経済活動につなげていただければ幸いです。

令和5年3月

南あわじ市総務企画部市民協働課生涯活躍推進室

南あわじ市では、人生100年時代に合わせて、 60歳からのボランティアや仕事で活躍できる場を提案しています。



有償ボランティア支援!

おもいやりポイント制度

- 1時間からのボランティアでポイント付与
- ポイントをためて、商品券と交換
- 自分のペースで無理なく継続
- 余暇を活かした生きがい作り

就労支援!

働くシニア応援プロジェクト

- 官民連携でシニア雇用に取り組む
- 無理なく働ける仕事が見つかる
- 安定収入で、安心生活を
- 若手に加わり、生涯現役で活躍

学び支援!

生涯現役カレッジ

- 人生100年を充実させる学び直し
- 座学と体験学習による深い学び
- 学んだことが即実践に活かせる
- 選べる学びが4コース

相談支援!

シニアの生涯活躍総合相談窓口

- 仕事等の情報提供と個別相談
- 「働くシニア応援プロジェクト」仕事情報
- 「おもいやりポイント制度」でのボランティア情報
- 市役所各課のお手伝い情報
- 「生涯現役カレッジ」講座情報
- ハロワークすもとの出張相談
- 市内事業者に対するシニア雇用支援